

事業番号	11 03 01	事業改善シート（令和4年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	適切な道路管理事業	部局	建設部	課・室	道路管理課		
		実施期間	S27 ～	E-mail	michikanri@pref.nagano.lg.jp		
総合5か年計画（しあわせ信州創造プラン2.0）との対応関係							
重点目標							
総合的に展開する重点政策	3-5 市街地の活性化と快適な生活空間の創造	3-7 先端技術の積極的な活用・導入	4-5 地球環境への貢献				

1 現状と課題

- 道路インフラ施設の老朽化が進んでいる中で、適切な維持管理を行い、常に安全で快適な道路環境を維持していく必要がある。
- 維持管理の担い手の高齢化や減少、維持管理コストの増加等が課題となっている。

2 事業目的

- 適切な維持管理を行い、常に安全で快適な道路環境を維持する。

3 予算のポイント・主な取組（当初予算又は補正予算時の実施予定）

① 沿道美化活動及び道路愛護活動の登録団体への支援

- アダプト団体※と自治体の役割分担について協定を結び、継続的に美化活動を推進する。
- ・安心して活動いただくため、県で傷害保険及び損害賠償保険に加入する。
- ・活動支援のため清掃用具や植栽材料の貸与・支給を実施する。
- 県の限られた人員・予算の中で対応しきれない沿道美化を補完し、より広範囲の沿道美化活動を実施する。
- ※アダプトとは「養子縁組をする」という意味です。アダプトシステムは自治体と住民がお互いの役割分担について協定を結び、継続的に美化活動を進める制度です。

② 信州ロード観察隊の設置

- 道路に関する情報及び維持管理等の監視が、より細やかに行き届くことを目的に、信州ロード観察隊の募集を実施する。
- 県のパトロールを補完し、よりきめ細やかな監視により、さらなる安全・安心な道路維持を推進する。

4 成果指標

（推移の凡例 ↗：改善 ↘：悪化 →：変化なし —：数値なし）

No.	指標名	単位	R2年度		R3年度		R4年度		R4年度目標値	達成状況	設定理由
			実績	実績	推移	実績	推移				
①	道路アダプト活動団体数	件	353	362	↗	366	↗	365	達成	県内における道路愛護活動の普及状況を把握するための指標 ※目標値：3件増加（前年度実績等に基づき設定）	
②	アダプトサポーター数	件	22	22	→	20	↘	23	未達成	県内における道路愛護活動の普及状況を把握するための指標 ※目標値：1件増加（近年の実績等に基づき設定） ※アダプトサポーターとは、道路愛護活動を行っている里親に対し、花苗、安全ベスト等活動に必要な物品の提供等の支援をしていただける企業・団体です。	
③											
④											
⑤											

5 事業コスト

（単位：千円、人）

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計 (予算現額)	うち一般財源		
R4年度	0	859,844	70,112	929,956	292,457	869,071	9.0
R3年度	10,450	819,768	0	830,218	182,584	746,696	9.0
R2年度	0	796,888	0	796,888	150,799	705,446	9.0

事業番号	11 03 01	事業改善シート（令和4年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	適切な道路管理事業		部局	建設部	課・室	道路管理課

6 主な取組実績と成果

① 沿道美化活動及び道路愛護活動の登録団体への支援

- アダプト団体の皆さまに安心して活動いただくため、県で傷害保険及び損害賠償保険に加入し、活動支援のため清掃用具や植栽材料の貸与・支給を実施した。
- アダプト団体を支援いただくアダプトサポーターについて、県ホームページへの公表及び提供いただく物品に企業名を表示しPRを行った。
- 登録団体の確保やより活動しやすくなるよう、登録要件の緩和を行った。
(活動回数 年4回程度以上→年2回以上)



② 信州ロード観察隊の設置

- 道路に関する情報及び維持管理等の監視が、より細やかに行き届くことを目的に、信州ロード観察隊の募集を実施し、新たに233名の登録があった。

③ 道路施設の適切な維持管理

- 道路施設の適切な維持管理のため、道路施設の保守点検業務、道路照明等の取替等を行い、適切な維持管理に努めた。

7 成果指標の達成状況に関する要因分析

指標①	道路アダプト活動団体数	R3年度推移	↗	R4年度推移	↗	達成状況	達成
○アダプト団体の皆さまに安心して活動いただくため、県で傷害保険及び損害賠償保険に加入し、活動支援のため清掃用具や植栽材料の貸与・支給を実施したことで、団体数が増加した。							
指標②	アダプトサポーター数	R3年度推移	→	R4年度推移	↘	達成状況	未達成
○アダプトサポーターが増えるよう、県ホームページへの公表、提供物品への企業名表示をしPRを図ったが、PRが及ばず、サポーター数が減少した。							
指標③		R3年度推移		R4年度推移		達成状況	
指標④		R3年度推移		R4年度推移		達成状況	
指標⑤		R3年度推移		R4年度推移		達成状況	

8 今後の事業の方向性

(1) 令和4年度の実績、成果指標の分析及び県民の意見等を踏まえた課題

- 傷害保険及び損害賠償保険への加入や清掃用具・植栽材料の貸与・支給等の活動支援や登録要件の緩和により、アダプト団体数は増加した一方、高齢化等による活動団体の解除数も増加しており、活動団体の確保のため、若年世代への参加の促進が必要である。
- アダプトサポーターは減少しており、サポーターの確保のため、登録要件・特典の見直しや制度の広報方法が課題である。
- 道路施設の電気料・取替料や保守点検費用について、物価高騰の影響もあり、適切な維持を継続するための予算確保が課題である。

(2) 翌年度以降の事業改善の方策

- アダプト活動団体への支援を継続・拡大するため、ふるさと納税の活用等を検討する。
- アダプトシステムへ若年世代が参加しやすい仕組みづくりや若年世代に向けたPRを強化する。
- 信州ロード観察隊の更なる隊員数の増加を目指し、引き続き幅広くPRしていく。

事業番号 11 03 01 **細事業一覧（令和4年度実施事業分）** 当初要求 当初予算案 補正予算案 点検

事業名	適切な道路管理事業	部局	建設部	課・室	道路管理課
-----	------------------	----	-----	-----	-------

細事業 No.	細事業名		R2年度 決算額	R3年度 決算額	R4年度 決算額
1	道路一般管理費		513,742 千円	555,594 千円	623,685 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	道路施設の保守点検業務	直接	立体交差排水ポンプや歩道橋エレベータ等の保守点検業務 保守点検業務等64,493（千円）		
2	アダプト活動傷害保険等への保険加入	直接	道路愛護活動者の傷害保険加入、アダプト活動者の損害賠償保険加入 保険料1,037（千円）		
3	道路施設の電気料・取替料・修繕料	直接	道路施設の電気料・取替料・修繕料 電気料等429,196（千円）		

細事業 No.	細事業名		R2年度 決算額	R3年度 決算額	R4年度 決算額
2	道路情報費		191,704 千円	191,102 千円	245,386 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	道路防災施設等の保守点検業務	直接	道路防災施設、道路情報板、雨量計の保守点検委託 道路防災施設等保守点検委託186,641（千円）		
2	トンネル非常通報電話等回線使用料	委託	トンネル非常通報電話、道路情報板、道路情報システムの回線使用料 トンネル非常通信設備回線使用料等56,362（千円）		
3	道路情報モニターを設置	直接	道路情報を広範囲かつ迅速に収集するため、規制区間及び予備区間に道路情報モニターを設置 56名配置		